

# 適期移植・適正な水管理で 初期生育を確保しましょう!!



【新潟地方気象台 1 か月予報 (4/23～5/24)】

新潟地方気象台発表の向こう 1 か月予報によると、天候は数日周期で変わるものの、平年に比べ晴れの日が多く気温も高くなる見込みです。今後の気象情報を確認し、高温又は低温の予報が出た場合は農作物の管理に十分気を付けましょう。

## 移植～移植後の管理ポイント

### ① 移植時期

#### ★早期活着が初期分けつ確保のポイントです★

- ・気温が低い日や風の強い日の移植は、初期生育の停滞が心配されます。苗の活着限界温度は平均気温で 13℃以上、不良苗だと 14℃～15℃以上が必要です。温かく天候が安定した日に作業を行いましょう。
- ・5月10日以降の移植は、出穂期の早限が8月8日以降になり、品質低下の原因となる高温障害の軽減が期待できます。
- ・栽植密度はコシヒカリで 50～60 株/坪、早生品種で 60～70 株/坪を目安として、過繁茂や過剰着粒による品質の低下を避けましょう。

苗の活着温度	
活着限界温度	最適温度
12℃～13℃	25℃以上

※活着すると稲は分けつを始めます。分けつを多くするには昼夜の水温の温度差が必要なので適切な水管理を心掛けましょう。

### ② 保温的水管理

- ・移植後は 3～4cm のやや深水管理(新葉が見える程度)にして発根・活着を促進させる保温的水管理が重要です。(新根が 3～5 本発生するまで 7 日程度かかります)
- ・活着後は 2～3cm の浅水として、有効分けつの早期発生を促す管理としましょう。但し、強風時や低温時は一時的に深水管理にし稲体の活力低下の防止に努めましょう。
- ・水の更新はできるだけ早朝に行い、日中は止水して水温の上昇を図りましょう。

### ③ ワキの発生程度と対策

#### ～症状～

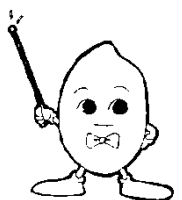
- ・圃場に入り歩くとブクブクと泡が出て臭いがする
- ・活着後の葉色が薄い

#### ～対策～

- ・暖かい日を選び水の交換を行いましょう。
- ・2～3 日程度軽く田干し(ガス抜き)を行いましょう。夜干しは稲が活着した後、夜間の気温があまり下がらない日が適しています。夕方に落水をし土壤に酸素を供給して、翌日に入水しましょう。

※「JA 特別栽培米」は有機質資材・肥料を多く使用するため圃場をよく見てワキの発生に注意しましょう。

ワキの発生程度	水稻生育への影響	対策	
		5月下旬	6月初旬
水田に足を踏み入れても気泡の発生がない。	なし	—	—
水田に足を踏み込むとかすかに気泡の発生がみられる。	なし	—	—
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い。	根の活力低下	用水の更新	用水の更新
水田に足を踏み込むと盛んに気泡が発生する。	根張り不良	中耕 用水の更新	用水の更新を繰り返す
晴天時自然に気泡が発生し、音が聞こえてくる。また水田を歩くと著しく気泡が発生する。	根の伸長阻害 地上部の黄化	中耕 用水の更新を繰り返す	間断灌水



## 雑草対策のポイント

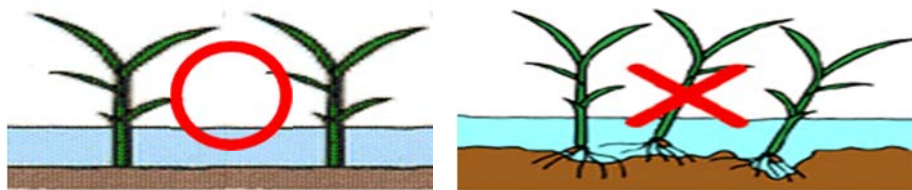
除草剤は、代かきの日数や雑草の発生状況を確認し、遅れないように散布しましょう。

- ① 強風時の除草剤散布（特にジャンボ剤、フロアブル）は、一定方向に偏ることがありますので、風のない晴れた日に散布しましょう。
- ② 移植後、苗がしっかり活着してから除草剤を散布しましょう。特に低温等で活着が遅れた場合は、雑草の発生程度を確認してできるだけ散布を遅らせましょう。
- ③ 散布前に 5 cm 程度入水し、水口・水尻はしっかり閉鎖しておきましょう。特にフロアブル剤・ジャンボ剤を使うときは、田んぼの中に十分広がるように 5~7 cm 程度と水を多めにしましょう。
- ④ 除草剤散布後、薬剤がしっかり土壤に吸着されるまで田面の水を動かさないこと、又水を切らして田面を露出させないことが大事です。散布後 7 日間は、水口・水尻は閉鎖したまま止水管理としましょう。  
**（但し、散布初期に減水して田面が露出する恐れがある場合は、少量ずつのさし水で補給しましょう。）**
- ⑤ アオミドロ・表層剥離は、薬が広がりにくくなり、上層効果の低減と薬害の原因となりますので水の交換を行ってから散布しましょう。また、強風時は、薬が一定の方向にかたよることがありますのでなるべく避けましょう。

### ～田植同時処理の注意点～

移植後に根が多く露出していると薬害の心配があります。また、植え穴の戻りが悪い圃場や極端な砂壤土では薬剤が根付近まで浸透し薬害が出る恐れがありますので田植同時処理を行わないでください。

水深は 3~5 cm としましょう 浮き苗・浅植え・植穴の戻りが悪い

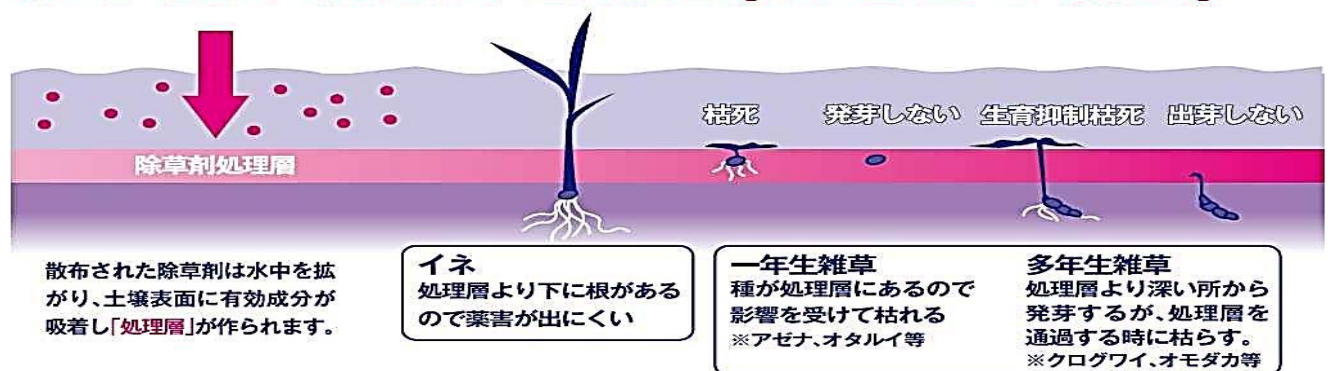


※「移植時」の登録がない薬剤は同時処理で使用できませんので使用前に再度確認しましょう。

### ～初期十一発処理剤体系処理のポイント～

近年、ヒエやホタルイ・難防除雑草の発生が早くなっています。雑草の発生前から初期までに処理層を作ることがポイントですので、特に昨年雑草の発生が多かった圃場は初期剤十一発剤の体系処理にしましょう。

## 除草剤の効き方と薬害(処理層の役割)



### 水稻栽培記録簿の記帳は進んでいますか？

栽培記録簿の提出は、JA米の必須条件です。まとめた記帳は大変ですので作業をしたら記帳をするように心がけましょう。最初の提出は、5月末となりますので確実な提出をお願い致します。

～農作業本番です～県内でも農業機械による事故が発生しています！  
焦らず・急がず作業を進めましょう！！

